

令和6（2024）年10月31日

ひきじだい



霜月（11月号）



【何が待っているかな】

金木犀は、気温が高いと開花が遅れるとのことですが、今年の香り始めは、やはりいつもより遅かったのでしょうか。

そんな金木犀の香る中、10月19日に、第41回運動会を盛大に開催することができました。子供たちの生き生きとした姿に、元気の塊だなと思い、少しうらやましい思いがしました。

それぞれの目標をもって、自分を成長させるべく、がんばることができたと思います。ご声援をありがとうございました。

さて、11月は、6年生の修学旅行、5年生のキャンプと、高学年が大きな行事に取り組みます。学校を離れて、仲間と寝食を共にし、いろいろな活動を通して多くのことを学んできてほしいと思います。学校の教室では気づかなかった発見ができるかも知れません。初めて見るもの、初めてすることの中に、心奪われる何かが待っているかも知れません。

寒さへの準備が必要になりそうですね。体調を整えて元気に出かけましょう。



「ドリトル先生 航海記」を読んでいます。NHK テレビ「100分で名著」で取り上げられていて、有名な本であることは知っていたのに、読んだことがなかったので、今更ですが、本屋さんに行きました。

読み始めたばかりですが、動物と話ができるドリトル先生、先生のような博物学者になりたいスタビンス少年、これからどんな冒険が繰り広げられるのか、楽しみです。

学校の図書館の「校長先生おすすめの本」コーナーに、児童用の「ドリトル先生 航海記」を置いてもらいました。誰か一緒に読み進めて、読書談義をしませんか？

校長

